

メカトロニクス京都2024

— 自動化・省人化をけん引 —

NKE社長

中村 道一氏

インタビュー



「車載電池や電子部品の工場、物流関連向けで、自動化設備・機器の販売が堅調です。「顧客の設備投資が活発で、単発の大型案件から継続的な案件まで多様な受注を継続的に頂いている。2025年3月期は前期に引き続き増収見込み。懸念は人手不足。新入社員獲得が大変なうえ、人の流動性の高まりで中途採用で入ってきてくれる一方、辞めていく人もいる。優秀な社員獲得に力を入れる」

起業家人材輩出を支援

「社内ベンチャーを設立しました。「当社と同じく自動化機器をスピード感を持って手がける企業。ベンチャースピリッツを持つ社員と当社などで出資し、同社員が当社から同ベンチャーに出向する形で今春始動した。出向にしたのは、起業家人材の輩出や応援の観点から起業ハードルを下げるのが目的。優秀な人材ほどスピニアウトしがち。自立したビジネスで成長したい」

「社内ベンチャーをしてもらい、当社との関係も維持してもらおう人材確保の狙いもある」

「京都市伏見区の本社工場を増強しました。」

「モノづくり強化、模倣対策、機器の付加価値向上に必要だが外部調達で難しい部品製造などが目的。マシンングセンターなど多数導入した。以前より大型の機器ニーズが増えていることから、工場棟新設も検討したい」